

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀ネクストファンド」第5号案件への投資について
～株式会社 サンエープロテントの事業承継をサポート～



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、株式会社 サンエープロテント（京都府京田辺市、以下対象会社）に対して、京都銀行グループが運営する「京銀ネクストファンド」とベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社※（代表取締役社長 金田 欧奈、東京都中央区）が運営する「BCM-V投資事業有限責任組合（以下、BCMファンド）」との共同出資を行い、対象会社の円滑な事業承継に向けたサポートを行いましたのでお知らせいたします。本案件は「京銀ネクストファンド」における第5号案件となります。

京都銀行グループでは、今後もお客さまの様々なニーズにお応えできるようサポート体制を充実させ、持続可能な経済成長の実現に向けて、地域の発展と成長に貢献してまいります。

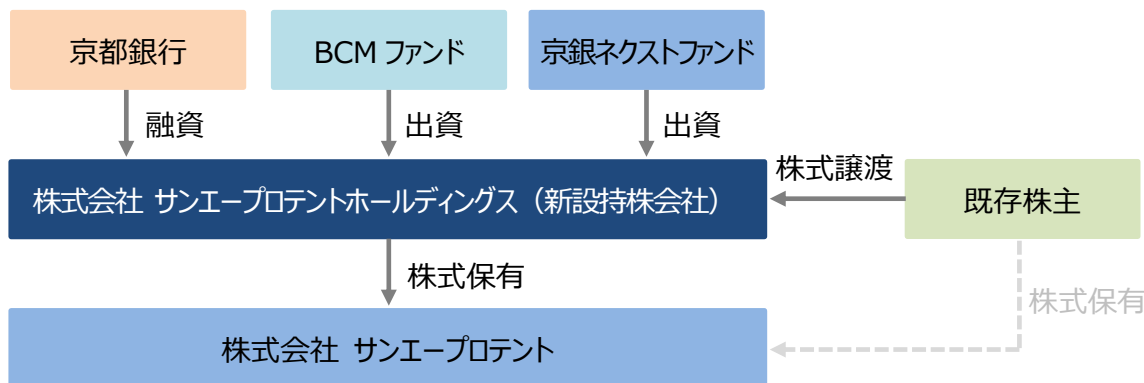
※独立系プライベート・エクイティ・ファンド

記

1. 本件概要

京都銀行がグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）と設立した「京銀Next Stage 2021ファンド投資事業有限責任組合（略称：京銀ネクストファンド）」は、新設持株会社である株式会社 サンエープロテントホールディングスに対してベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社が運営するBCMファンドと共同出資を行い、株式会社 サンエープロテントホールディングスが対象会社の全株式を取得しました。

<スキーム図>



2. 出資先および対象会社概要

	出資先	対象会社
企業名	株式会社 サンエープロテントホールディングス	株式会社 サンエープロテント
所在地	東京都中央区	京都府京田辺市
設立	2022年11月	1982年9月
事業内容	株式会社 サンエープロテントの 持株会社	テント倉庫、レンタルテント、 テントハウス、工所用テントの レンタル・販売

3. 京都銀行の取組

当行では、取引先の事業継続や雇用維持、事業発展に際して、円滑な事業承継の支援を積極的に行っています。近年では、多様化する取引先の課題に、様々な解決策でもってお応えしております。

<ご参考>

京銀ネクストファンド概要

名称	京銀 Next Stage 2021 ファンド投資事業有限責任組合 (略称：京銀ネクストファンド)
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業承継の支援による、取引先の事業継続や雇用維持、事業発展 ・投資後の経営支援による、取引先の企業価値の向上 ・上記過程における、経営者や経営幹部、専門的な知識を有する人材等の紹介や雇用支援
投資対象	当行取引先のうち、後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出資者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	30億円
当行出資額	29億70百万円
設立	2021年3月16日
存続期間	10年(ただし、合意により2年間の延長可能)

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

